

ペルツズマブ＋トラスツズマブ療法

【対象症例】

HER2陽性の転移性乳癌
術後乳癌

【登録診療科】 乳腺外科

【治療計画】

順番	薬剤名	推奨投与量	投与時間	投与日
①	デキサメタゾン	6.6mg	30分	day1
	生理食塩水	50mL		
②	ペルツズマブ	*1	*2	day1
	生理食塩水	250mL		
③	生理食塩水	50mL	フラッシュ	day1
④	トラスツズマブ	*3	*4	day1
	生理食塩水	250mL		
⑤	生理食塩水	50mL	フラッシュ	day1
*1 初回投与時:840mg、2回目以降:420mg				
*2 初回投与時間は60分間。忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可能				
*3 初回投与時には8mg/kg(体重)を、2回目以降は6mg/kg				
*4 初回投与時間は90分。忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可能				
【投与スケジュール】 1コース 21日間				

ペルツズマブ＋トラスツズマブ療法

【対象症例】

HER2陽性の転移性乳癌
術後乳癌

【登録診療科】 乳腺外科

【治療計画】

順番	薬剤名	推奨投与量	投与時間	投与日
①	デキサメタゾン	6.6mg	30分	day1
	生理食塩水	50mL		
②	ペルツズマブ	*1	*2	day1
	生理食塩水	250mL		
③	生理食塩水	50mL	フラッシュ	day1
④	トラスツズマブ	*3	*4	day1
	生理食塩水	250mL		
⑤	生理食塩水	50mL	フラッシュ	day1

*1 初回投与時:840mg、2回目以降:420mg

*2 初回投与時間は60分間。忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可能

*3 初回投与時には8mg/kg(体重)を、2回目以降は6mg/kg

*4 初回投与時間は90分。忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可能

【投与スケジュール】 1クール 21日間

【禁忌】(必ず確認してください)

- ・本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
- ・妊婦又は妊娠している可能性のある婦人

【原則禁忌】

- ・重篤な心障害のある患者

【休薬・中止規定】

トラスツズマブ、ペルツズマブ

- ・毒性などにより2クールを超えて投与延期する場合、永続的に投与中止する必要のある場合

【減量基準】

ペルツズマブ、トラスツズマブに関しては減量基準は設定されていない

【注意事項】

- ・ブドウ糖溶液との混合を避け、本剤とブドウ糖溶液の同じ点滴ラインを用いた同時投与は行わないこと
- ・トラスツズマブ投与中又は投与開始後24時間以内に多くあらわれる Infusion reactionが約40%の患者において報告されている
- ・投与中は3ヵ月に1度、心エコー検査を行うのが望ましい
- ・左室機能不全(うっ血性心不全を含む)があらわれることがあるので、本剤投与開始前には患者の心機能を確認すること。また本剤投与中は適宜心機能検査を行い、患者の状態を十分に観察すること
- ・前回投与日から投与間隔が6週間以上の場合、トラスツズマブ、ペルツズマブともに初回投与量を再投与する

【患者の緊急受診(連絡)事項】

- ・38℃以上の発熱
- ・食欲不振が長く続くとき
- ・1日3～4回の下痢
- ・長く続く空咳とひどい息切れ
- ・身の回りのことができない程の倦怠感
- ・薬を使用しても良くならない皮膚障害時
- ・急な嘔気・嘔吐、24時間何も胃に入らなかったとき

【緊急時連絡先】イムス三芳総合病院(夜間:緊急連絡先、日中:外科外来)

GradeはCTCAE v 4.0に準ずる

プロトコル開始年月日

2018年02月20日

プロトコル責任者

乳腺外科 木田 孝志